

東城自治振興区だより

第85号

令和2年 3月 5日発行

東城自治振興区 庄原市東城町川東1188-2 TEL/FAX 08477-2-0487
ホームページ <http://tojyo-apd.main.jp/> メール tojyo@aoros.ocn.ne.jp

第7回東城自治振興区まつり ～人が輝き・地域が輝く～

東城自治振興区では、自治会と生涯学習教室が日頃の学習の成果を発表する「第7回東城自治振興区まつり」を開催しました。

2月25日から27日までの展示期間中は、連日たくさんのかたにご来場いただき、各教室の作品をじっくり鑑賞されていました。

29日のステージ発表は、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため中止となりました。

展示発表

ドライフラワー教室

短歌教室



書道教室



陶芸教室



写真教室



和紙ちぎり絵教室



ワーマンカレッジ



フリーランジ教室



生け花教室 (2団体)



東城自治振興区防災視察研修会

2月13日に東城自治振興区「防災視察研修会」を行いました。当日は、東城自治振興区の幹事さん方等17名のご参加をいただきました。

視察は、平成26年8月に発生し、77名の犠牲者を出した広島豪雨災害の被災地です。広島市安佐南区の「災害復興交流館」に行き、被災地がどうなっているのか、被災地の復興状況や防災・減災の取組状況を、現場で直接聞かせていただきました。現場では、犠牲になられた方を悼み黙とうをしました。災害の復興に向けてみんなで災害の苦しみを乗り越え、一丸となって頑張つていこうという姿が心に残り、胸が熱くなりました。

担当の方々から「西日本豪雨の時、もっと私たちが豪雨に対する備え方について伝えておくことができていたならばと、私たちの力不足を感じました。西日本豪雨で家族をなくされた方が来られています。この交流館が心の支えとなるような場所でありたいと思っています。また、災害を風化させないようにするとともに、子供たちに同じ思いをさせないようにしていこうと考えています。」と言われていました。参加者みんなが、「みんなで安心・安全な地域になるように」という思いや願いを新たにし、視察研修を終えました。

この視察研修により、東城自治振興区内の各自治会が連携を取り、安心安全な防災への取組が進んでいけばと考えております。



地域マネージャー通信



2月3日（月）川西ニコニコ体操に参加してきました。

川西ニコニコ体操は、結成から約4年目になるそうです。

月に一度集まって、清水あつこさんの指導のもと、みんなで体操をし、そのあとはお茶を飲んで会話するようです。この日も、みんないきいきと体操されていました。いろんな種類の体操をした後は、丸く円になって、お互いにみんなの顔を見ながら話をします。前回から一ヶ月ぶりです！！話が弾んでいました。

皆で一緒に体操をして、皆でお茶をのみながらお話をします。これも健康の秘訣だと思いました。（地域マネージャー大内）

東城自治振興区サロン交流会の開催

2月6日（木）に東城自治振興センターにて社会福祉協議会主催のもと、実施しました。

今年のサロン交流会は、東城支所市民生活室の森脇さんをお招きして「いのちのプラン」について学び、東城病院理学療法士の河野さんをお招きして「私に合った靴選び」と「転倒予防」について学びました。参加された皆さん、真剣に終始メモを取りながら聞き入っていました。



靴選びでは、実際に自分の足の長さを計測し、今履いてきている靴のサイズと比較しました。靴の形によっては自分の足に大きな負担がかかることもわかりました。皆さん知らなかつたことも多かったようで、「今後、靴を買うときに参考にしたい。」と言っておられました。

その後は、意見交換会を行いました。サロンによって、それぞれ悩みがありますが、他地域のサロンがされている事を参考にして、自分たちのサロンにも展開したい！！という前向きな意見がでした。



このように、それぞれの悩みを、みんなで一緒に考えて解決にむけて協力し合うことは、本当に大切なことだと思いました。多数のご参加、ありがとうございました。（地域マネージャー大内）

ふるさと今昔講座

ふるさと今昔講座では、2月18日（火）「ふる里庄原を謳う」一唄から垣間見る郷土の自然・歴史・文化の一の講座を開催しました。



ピアノや大正琴の弾き語りで庄原市内の音頭や小唄など、地域に伝わる古い唄のなかから、今も歌い継がれている各地の唄を披露いただきました。また、曲と合わせて運動会などで踊られたビデオを見ながら、それぞれの地域が曲にかける思いを説明いただき、地域を守り育てていこうという願いも感じることができました。

白鳥省吾さん作詞で島倉千代子さんが歌われた帝釈峠小唄、野口雨情さん作詞の備後庄原節。とりわけ「敦盛さん」をピアノでの弾き語りで聞かせていただきました。多くの方がずっと歌い継がれていくように唄を譜面にされ、歌いつないでおられる姿から、これからもずっと残していくことの大切さを感じました。

庄原市の歌い継がれている古い唄という貴重な演奏に、27名の聴講者一同感心し、研修会を終えました。④

ウーマンカレッジ ~講演会~

ウーマンカレッジは2月10日（月）に、「人生100年時代～元気で東城で生きる～」と題して、近藤久子さんを招き、昨年11月自治振興区主催で講演をいただいた、春日キスヨ先生の「夕映えあとさき」を元にしたお話や庄原市の現状などお話をいただきました。いろいろ楽しく聞かせていただき、参加者は近藤さんの話に引き込まれていました。その後はシニアカフェのみなさんにバトンタッチし、脳トレを行いました。近藤さん



の話の中で、こうやって会に出てくることも大切というお話があり、集まってみんなで話ができるとの大切さを改めて感じたウーマンカレッジのみなさんです。（A）



東城老人大学



2月27日（木）、東城老人大学は東城小学校1年生に「昔の遊び」を指導しに行きました。

紙飛行機、コマ回し、お手玉など昔ながらの遊びをし、児童は初めてする遊びもあったようで夢中になって遊んでいました。老人大学生も昔に戻ったように子どもたちと楽しみ、有意義な世代間交流となりました。（k）

しごんぼ隊 ~土器作り~

しごんぼ隊は2月1日（土）に、町子連を講師に迎え、みよし風土記の丘で土器作りを行いました。本物の土器のかけらをさわらせてもらい説明を聞き、早速土器作り開始。粘土で紐を作り、指で少しづつつけて固定していきます。蓋を作ってみたり、持ち手を付けてみたりと、思い思いの土器を作っていました。

その後は外へ出て炊飯体験です。冷たい風が吹く中、煙と戦いながら七輪で火をおこし、土鍋でご飯を炊くしごんぼ隊。ご飯が炊けるとカレーライスで昼食タイム！おかわり連発でカレー鍋が空っぽになりました。

土器作りを通して、またひとつ縄文時代のことを知ることができたしごんぼ隊でした。（A）



行事名	とき	3月からの行事内容
ふるさと今昔講座 (講座は会員以外でも受講できます)	令和2年度	ふるさと今昔講座生を募集します 対象: 東城町内にお住まいの方 年会費: 3,000円 申込用紙は東城自治振興センターにあります。
東城老人大学	令和2年度	東城老人大学生を募集します 対象: 東城地区在住の60歳以上の方 年会費: 2,000円 申込用紙は東城自治振興センターにあります。
ウーマンカレッジ	令和2年度	ウーマンカレッジ受講生を募集します 対象: 東城地区在住の女性 年会費: 3,000円 申込用紙は東城自治振興センターにあります。

遠藤さつき 備北路 早春のコンサート 中止のお知らせ

新型コロナウィルスの感染拡大を防ぐため、皆様の健康と安全確保を最優先に考え、3月14日（土）に予定しておりましたコンサートを中止とさせていただきます。

楽しみにしていただいたところ申し訳ございませんが、何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

延期の方向でスケジュールを調整中です。チケットはそのまま延期の場合も使用できます。

ご来場を予定しておられましたお客様には心よりお詫び申し上げます。

返金を希望される方はお申し出ください。

【チケットの払い戻しについて】

- 払戻期間：3月2日（月）から
- 払戻方法：お手持ちのチケットと引き換えて払い戻しいたします。
- 払戻窓口：東城自治振興区事務所
(平日9:00~16:00)

東城自治振興センターを利用される皆様へ

新型コロナウィルスの影響により、生涯学習教室または一般の利用者の方で、予定をキャンセルされる場合は、必ず東城自治振興区まで連絡をお願いいたします。

みのりの体験プロジェクト もち米販売します

東城自治振興区まつりで販売予定でしたが、中止となりましたので、みのりの体験プロジェクトのもち米を3月10日（火）より東城自治振興区で販売します。

5kg	1,500円
3kg	900円

なくなり次第販売終了です。